

町営住宅の整備については、入居者のいる全戸の火災警報器、宮園団地のエレベーターと換気設備、白浜団地の給排水設備を更新するとともに、翌年度に建設予定の松葉まちなか団地の地質調査と実施設計を行います。

また、住環境については、住宅新築支援助成金の限度額を引き上げるとともに、住宅の省エネ・バリアフリー改修やリフォームに対する支援を継続してまいります。

空き家対策については、空き家などに関する対策を総合的かつ計画的に実施するための空家等対策計画の策定に向けた実態調査を行います。

公園については、白浜公園のフェンスを更新するとともに、安全面に考慮した公園施設づくりに努めてまいります。

交通安全については、町民が悲惨な事故の被害者や加害者にならないよう、交通ルールの遵守を求めるとともに、通学道路などの現地調査を行い、危険な箇所への交通安全施設の整備を関係機関に要望してまいります。

また、高齢運転者による交通事故防止対策として、運転免許証の自主返納を促進するための助成制度を新たに創設いたします。

消費生活については、多様な手法による特殊詐欺が依然として社会問

題となっております。ここ数年は、町内での被害報告はありませんが、新たな手口による事例が全国的に発生しており、町民の皆さんが被害に遭わないよう、引き続き関係機関・団体と連携し、適宜の情報提供や啓発に努めてまいります。

消防については、厚岸消防団第一分団庁舎の奔渡地区高台への新築移転、厚岸消防署の指揮車の更新、地域の初期消火活動を強化するための消防ポンプ自動車、小型動力ポンプ積載車等の更新、潜水隊員用の潜水資機材の更新のほか、消防団員の災害活動時の安全を確保するための安全装備品の整備を支援してまいります。



防災について、災害全般にわたる対策では、外国人居住者や外国人観光客にもわかるよう、多言語化した避難誘導看板を整備いたします。

地震・津波災害の対策では、新たに整備中の(仮称)湖南地区避難広場に照明や備蓄倉庫を整備いたします。

さらに、アレルギー対応の備蓄食糧や液体ミルクへの切り替えを継続するとともに、自主防災組織が行う防災活動や防災資機材の整備に対する補助制度を継続いたします。

町民の防災意識の普及では、災害シミュレーション動画を作成し、防災意識の普及を進めるとともに、教育委員会や自治会との連携による災害图上訓練や避難所運営演習などを継続するほか、町内全小中学校と一斉に厚岸町避難訓練を実施いたします。

また、『見て、体験して、学ぶ』ことができる体験型防災イベントを開催し、防災意識の普及を進めてまいります。

治山対策については、梅香地区と有明地区において、北海道が事業主体となり、崩落箇所の復旧など、3カ所の治山工事が行われます。

また、危険が予想される箇所や復旧を要する箇所についても、引き続き北海道に要望してまいります。

治水対策については、国から委託を受けて行う矢別演習場内の河川

における土砂流出対策を継続してまいります。また、新たな地すべり対策として、桜通りの地すべり観測と国が推進する大規模盛土調査を実施いたします。

廃棄物対策については、町民の理解と協力を得ながら、ごみの減量化や徹底した資源化の取組を推進してまいります。

可燃ごみの焼却については、翌年4月から始まる釧路広域連合における広域処理のため、収集ごみ積替保管施設を整備いたします。

斎場については、施設の延命化を図るため、内部改修工事や焼灰炉の耐火物積替工事などを実施いたします。

エゾシカの対応については、市街地における困いわなによる捕獲など、個体数の適正管理のための計画的な捕獲を引き続き実施いたします。

情報ネットワークについては、梅香公住等テレビ共同受信施設組合のテレビ共同受信施設について、町の光ケーブルによるテレビ視聴への切り替えを実施し、厚岸情報ネットワークの一層の利用促進を図ってまいります。

また、大雨で冠水する可能性がある道路周辺に、IP告知情報端末やホームページでその状況が確認できるように、防災情報カメラを整備いたします。